山都町図書館だより

声の灯り 223号

○「図書館協議会が開かれました」

2月13日、図書館ホールにて「図書館協議会」が開催されました。図書館協議会とは、公立図書館の運営に関して委員が意見を述べ、答申を行う会議です。質疑応答では、移動図書におけるリクエストの達成率や、ICタグの今後の活用方法、閉架書庫についての質問などがあがりました。

○『「小泉八雲と妻セツ―「黒い蜻蛉」「怪談」を訳して」図書館講演会が開かれました』

2月23日、図書館ホールにて、翻訳家で家庭文庫「このあの文庫」主催の「小宮由（こみや　ゆう）さんをお迎えして、令和7年度図書館講演会を開催しました。小泉八雲の生い立ち、来日後の生活、そして小泉八雲から見た、日本人に受け継がれてきた古神道との考察についてお話しされましたまた。そしてご自身が翻訳された「怪談」小泉八雲著（アノニマスタジオ）より、「むじな」を朗読されました。講演会は100名ほどの来場者をお迎えし、大変盛況となりました。

おはなし会のお知らせ

「ピエロの会のおはなし会」
日時：3月7日（土）　午前10時半から
場所：本館（矢部）
※30分くらいのおはなし会です。

「0～3歳児向け　おひざにだっこのおはなし会」
今月はお休みです。
場所：本館（矢部）
※0歳から3歳くらいのお子さん向けです。

今月のレファレンス －こぎゃんこつが知りたかばってん、どの本に載っとっと？－

質問：「高学年向けの読み聞かせの本を探しています。人との関わり合いを題材にした絵本はありますか?」

回答：「バスが来ましたよ」由美村嬉々著　　松本春野絵　アリス館

あらすじ：目の病気から全盲となった山崎さん。バスで通勤しますが、ある日「バスが来ましたよ」と、声をかけられます。実話を元にした絵本です。

問合　本館　☎73-1616　　清和分館　☎82-3033　　蘇陽分館　☎73-2755
開館日　火曜日から金曜日（午前10時から午後6時）土・日曜日（午前10時から午後5時）
休館日　月曜日・祝日・月末日・年末年始

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。
「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます！
※貸出しできない資料もあります。

やまとちょうりつとしょかん

https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/library/

山都町図書館だより

移動図書館わくわく号巡回予定表

令和8年 4月・5月

蘇陽地区

月　日	巡回場所・時間
4月　8日(水) 5月13日(水)	馬見原公民館（午前11時半～）　そよう病院（午後0時～） 馬見原保育園（午後2時～）　菅尾保育園（午後2時45分～） 二瀬本保育園（午後3時～）　蘇陽小学童蘇陽キッズ（午後3時15分～）
4月　9日(木) 5月14日(木)	大久保高齢者住宅（午前11時20分～）　はあとふる（午後1時半～）　そよ風の里ほたる（午後1時50分～）
4月10日(金) 5月15日(金)	二瀬本コミュニティセンター（午前11時～）　蘇陽小学校（午後0時40分～） 蘇陽南小学童そよかぜ会（午後2時～）　おおのまなび舎Cafe（午後2時半～）

清和地区

月　日	巡回場所・時間
4月14日(火) 5月19日(火)	清和支所（午後0時半～）　清和中学校（午後1時10分～） 大川保育園（午後1時半～）　清和学童（午後3時～）
4月15日(水) 5月20日(水)	山都消防署（午前10時～）　井無田診療所横（午前10時45分～） 原尻公民館（午前11時半～）　清和小学校（午後1時～） 支援ハウス（午後1時40分～）　市野原（午後2時～）

矢部地区

月　日	巡回場所・時間
4月16日(木) 5月21日(木)	金内保育園（午前11時～）　矢部小学校（午後1時～）　はるか保育園（午後2時～）
4月17日(金) 5月22日(金)	風ノ木（午前10時～）　浜美荘（午前10時35分～）　千寿苑（午前11時～） 大矢荘（午後1時15分～）　光露館（午後1時40分～）　彩雲苑（午後2時～）
4月22日(水) 5月27日(水)	金内公民館（午前9時45分～）　中島西部瀬戸バス停（午前10時半～） 中島南部体育館横（午前11時～）　矢部中学校（午後1時15分～）　白小野（午後2時～） さくらんぼ愛園（午後2時20分～）　あおぞら（午後2時半～）　富士ラーメン（午後2時45分～）
4月23日(木) 5月28日(木)	文化の森（午前10時～）　山風華（午前10時45分～）　山都町役場（午後0時半～） ライフライト矢部（午後2時～）　さくら荘（午後2時半～）　大地（午後2時40分～）

※状況によって巡回を中止する場合があります。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いします。

短歌・俳句

季節のうた

やまなみの会

鴨もぐる行方をあらぬ方に浮く　原田和子
音のして足元包む落葉かな　草樹萌
昭和の吾令和の世界ですれている　生きづらいなと「サザエさん」読む　山下弘子
TVにひきつけられた二日間　箱根駅伝青春ドラマに　古閑比奈子
日めくりの最後の一枚残る朝　めくるわが手に希望ありしや　藤本千代美
冬野菜正月用と届け来る　良き友ありて我は幸せ　井上紀子
集まれの号令なしにこんなにも　落葉は集ういつもの場所に　山下明美
恋するは求むるものなり　愛するは与えるものなり人の縁（よすが）と　梅林義秋
渡り鳥群れて飛び立つ様を見て　旅立つ歌友の別れを惜しむ　後藤翔太
冬の海明石海峡蒼き空　白き釣り船穏やかに群れ　水町翔

通潤閣法句会

富士眺め向かふ学舎の大試験　菊池成河
踏んばって土を押し上ぐ水仙花　井上紀子
梅の花の香りに呼ばれ仰ぎけり　菅清次郎
一度なら逢うて悔いなき雪女　中村武徳
土も木も祓えば立春陽の匂ひ　西田えい子
古雛頬紅少し差しやりて　藤吉由美子
冬の夜や少女ひたすら指編みす　光永忠夫

清和短歌会

枕辺の義母に声かけ点滴の効きめあれよと静かに祈る　渡邊民生
寒に耐え空に向いて芽吹きたる麦青々と風になびけり　吉永恵子
留守とみて玄関先に蕗の薹電話の声に春風かおる　兼瀬哲治